

【三重大学 × 四日市市】産学官連携による人材育成事業の展開について

- これまで本学は四日市市にある「北勢サテライト」を拠点に、北勢地域における産学官連携活動を展開してきた。
- この度、四日市市が産業都市としての持続的発展を目指し、新たに産学官連携による人材育成事業を実施する。
- 同事業において、本学はこれまでの実績を活かし、工学部を中心として四日市市に本社を置く企業等での長期インターンシップなどの取組を展開することとしている。
- 本事業は、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)の採択を受けて「産学官でつくる地域の人材づくり事業」を、実施するものである。

【これまでの経緯】

- 四日市市では、市の強みである「ものづくり」を支える人材の育成・確保や、産業の基盤を支える研究活動の活性化が不可欠であり、そのためにも知の拠点である大学との連携が重要となっていた。
- そこで、四日市市と本学が協力し、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)に応募、本年9月に本交付金の採択に至ったもの。

【取組概要と今後の展望】

- 本学は四日市市において、今年度から、長期インターンシップ事業、研究紹介事業及びリカレント事業を開始し、四日市市における産業人材の定着、四日市市の産業界との連携強化に向けて取り組む。
- 本学は、この取組を通じてさらに四日市市との連携を密に、四日市市に拠点を置く企業等との協働により、産業都市を支える人材育成に力を尽くしてまいりたい。

<参考> 新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)

令和6年度に新たに募集が開始された国(内閣府)の交付金であり、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づいた、地方創生に資する地域の独自の取組を支援するもの。

<本件に関するお問合せ>

三重大学企画総務部企画戦略チーム

TEL: 059-231-9764

E-mail: kikaku-s@ab.mie-u.ac.jp

【新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)】

産学官でつくる地域の人材づくり事業

企業への人材定着
インターンシップ

大学×企業間連携の強化
共同研究・技術相談の加速
イノベーション創出

リカレント教育
地域・企業の人材育成支援



【取組内容】

1. インターンシップ事業
2. 研究シーズ紹介事業
3. リカレント教育事業

【背景・課題】

- ◆産業都市である四日市市として、地域産業を支える人材の育成・確保が重要
- ◆理系人材の育成・確保は待ったなしの状況

【取組】

- ◆県内で唯一工学部・工学研究科を有する三重大学の連携・協力



人材の確保、イノベーションの創出、地域産業の活性化を図る

- 国の新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)にも採択

四日市市におけるインターンシップ事業

事業内容

【海外インターンシップ】

四日市市に本社や活動拠点を置く企業の、東南アジアに所在する事業所でのインターンシップの機会を提供し、当該企業の魅力を感じてもらうことで、学生の当該企業への就職のきっかけとします。

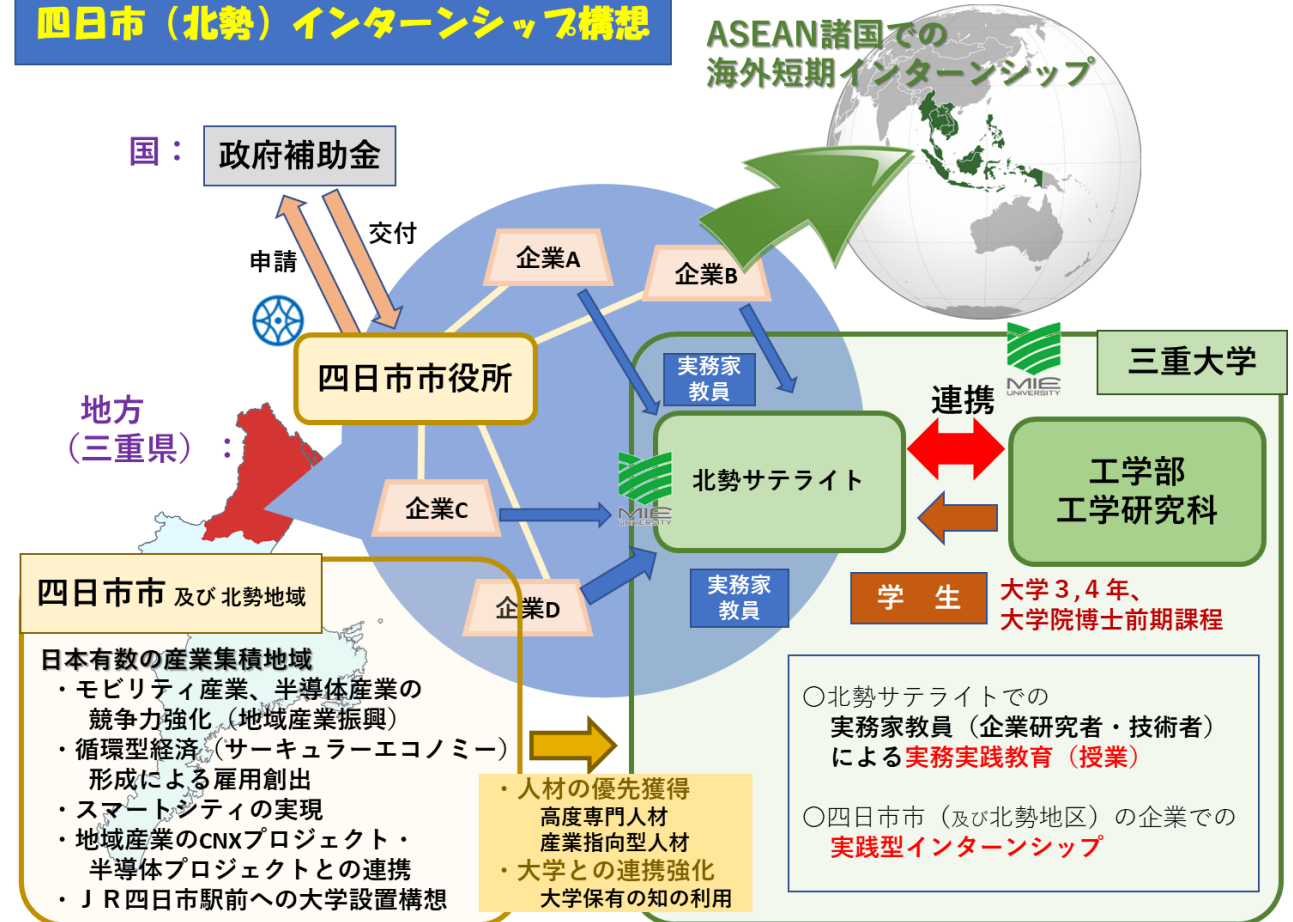
【長期インターンシップ】

四日市市に本社や活動拠点を置く企業での長期間のインターンシップの機会を提供し、そこで、学生が企業の研究者や技術者と研究課題に取り組むことで、企業と学生・企業と大学の繋がりを強化するとともに、学生の当該企業への就職のきっかけとします。

想定される効果

- ・四日市市は日本有数の産業集積地域であり、今後、特に半導体関連企業においてはより多くの人材が必要とされています。
- ・県内唯一の工学部・工学研究科である三重大学からのインターンシップの受入れを強化することで、高度専門人材や、産業指向型人材を優先的に獲得することが期待されます。
- ・長期インターンシップにおいては、学生と企業の研究者等が共同で研究課題に取り組むことから、三重大学との連携強化による、企業による大学の知の利用の推進も期待されます。

四日市（北勢）インターンシップ構想



四日市市における研究シーズ紹介事業

事業内容

四日市市内企業関係者の、「大学との接点を強化したい」「工学研究科の研究内容が不明」「研究者と直接、交流できる場がない」などの多数の声をうけ、工学研究科における教育研究内容・研究シーズを研究者自らが紹介する研究会・交流会を研究領域毎に、四日市市内の企業関係者を対象に開催します。

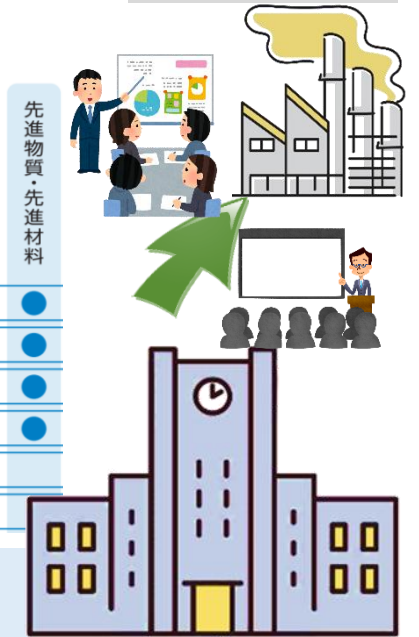


研究シーズ紹介研究会・交流会(イメージ)

四日市市内企業

研究領域	ロボティクス・メカトロニクス	地球環境・エネルギー	情報処理・情報通信	ライフサイエンス	ナノサイエンス・ナノテクノロジー	先進物質・先進材料
専攻・講座						
機械工学専攻	●	●		●	●	●
電気電子工学専攻	●	●	●	●	●	●
電子情報工学専攻		●	●	●	●	●
応用化学専攻		●		●	●	●
建築学専攻		●				
情報工学専攻	●	●	●	●		

工学研究科(三重大大学)



想定される効果

○四日市市内企業⇄工学研究科での共同研究・技術相談の加速:

企業課題に直結した共同研究成果の排出 ⇒ 四日市市での地域課題解決、企業製品開発等でのイノベーション創出

○大学×企業間連携ネットワーク構築強化:

工学研究科(大学)と四日市市内企業との物理的距離を超えた真のネットワーク構築 ⇒ 地域産業活性化、雇用創出

○共同研究環境下での人材育成体制構築:

工学研究科(大学)での実務・実践教育の遂行 ⇒ 実務型人材の輩出、四日市市内企業での人材確保の加速

事業内容

【リカレント教育プログラムの提供】

①企業経営者向けリカレント教育プログラム

『企業家のためのM&A戦略を考える』・・・企業の経営戦略として、近年重要度が高まっているM&Aについて、その概要や活用法、実例を紹介するとともに、経営者がM&Aを実際の経営に取り入れる上で役立つワークショップを行います。

②企業の要望を聞き取ったリカレント教育プログラム

・『医療デジタルの最前線』

✓ウェアラブル端末を用いた健康情報の活用 ✓医療における画像認識とAI活用の最前線 ✓姿勢推定AIの基礎と応用

・『半導体の基礎と日本を取り巻く半導体の状況』

✓国内外における半導体投資と最新半導体プロセス ✓半導体結晶と半導体デバイスの基礎 ✓化合物半導体の特性と応用技術・先端技術



想定される効果

・デジタル化、脱炭素化等の世界的な潮流に伴う産業構造の変化に対応するためには、こうした変化に対して行動を起こし、新たな価値を生み出していく力が重要です。経営課題の発見・改善、イノベーションの促進など、四日市市に集積している産業に特化した教育プログラムを提供することで、企業経営者だけでなく従業員も含め、自ら社会課題を発見し、解決策を探究できる力を養成し、四日市市の産業振興をけん引できる人材、自社の新たな成長分野の創出ができる人材を育成いたします。